

会員各位

日本形成外科学会学術奨励賞についての公示

社団法人 日本形成外科学会
理事長 中西 秀樹
学術委員長 柴田 実

平成 22 年度日本形成外科学会学術奨励賞を下記の要領で募集いたします。会員各位の積極的なご応募をお待ちしております。

記

1. 賞の名称：

平成 22 年度日本形成外科学会学術奨励賞

2. 賞の対象と内容：

〈①機関誌〉平成 22 年度の 1 月号から 12 月号（第 30 巻第 1 号～12 号）までの日形会誌、または審査対象年最初の号 (Vol. 43-6) から当該年審査時点で既刊の号までの Journal of Plastic Surgery and Hand Surgery に掲載済みの論文あるいは掲載予定の校正済み論文は全てを対象とします。(公募はいたしません。)

〈②機関誌以外〉平成 22 年度の 1 月号から 12 月号までの日形会誌あるいは Journal of Plastic Surgery and Hand Surgery 以外の邦文または英文の医学雑誌に掲載済みの論文あるいは掲載予定の校正済み論文を募集の対象とします。

医学雑誌であれば分野等は問いませんが、論文内容が形成外科に関連するものに限りま

今年度より〈②機関誌以外〉のみを募集いたします。

上記①、②の中から最多で基礎部門、臨床部門それぞれ 1 編の計 4 編を受賞論文として選考します。受賞論文は日本形成外科学会総会において表彰し、表彰状と副賞を授与します。

3. 応募方法：

(社) 日本形成外科学会員のみが応募資格を有します。

論文の筆頭著者または Corresponding Author の自薦応募のみを受け付けます。両者による重複応募はできません。重複して応募された場合は連名での応募として扱い、受賞時は共同受賞とします。

1) 論文の日本語要約 (800 字まで)、2) 論文内容の形成外科における意義 (800 字まで)、3) 論文別刷または校正済み論文のコピー、以上を学術委員会事務局まで郵送してください。1) 2) について、書式は問いませんが、それぞれ A4 用紙に印刷したものとして下さい。データファイルで応募される場合は、1) 2) 3) を個別に PDF ファイルとして保存した CD-R を郵送して下さい。応募書類等は返却いたしませんので予め御了承下さい。

応募の締め切りは、平成 22 年 12 月 13 日 (月) (必着) です。

郵送先：〒951-8520 新潟県新潟市中央区旭町通 1-754
新潟大学医歯学総合病院 形成外科内
(社)日本形成外科学会学術委員会事務局
TEL 025-227-2592/FAX 025-227-0795
担当：飛澤泰友 gakujujsprsr-nii@umin.net